第11回運営協議会
【資料3】

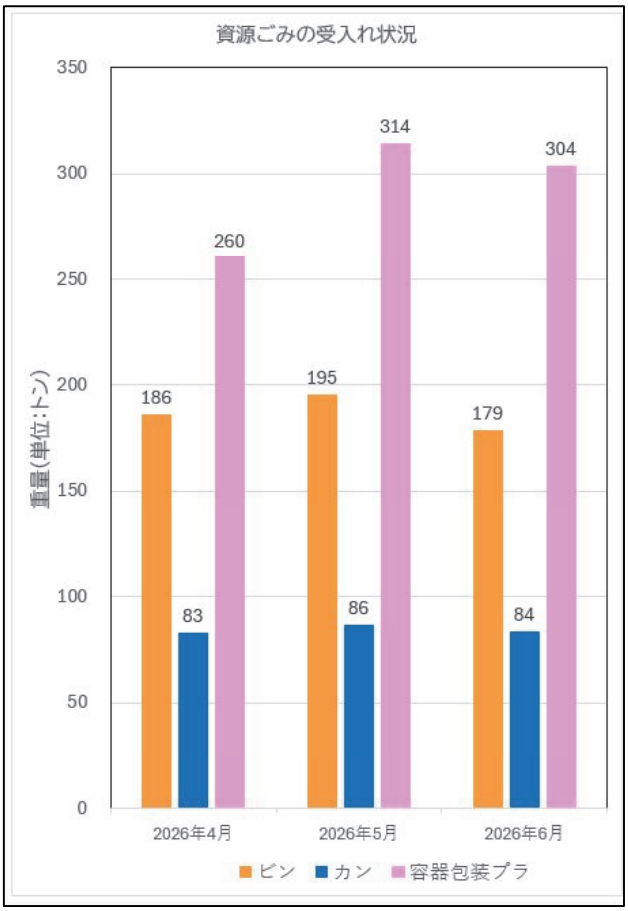
資源ごみの受け入れ及び資源化状況

町田市バイオエネルギーセンターのストックヤード棟で資源ごみの受け入れを行っています。２０２６年４月から、町田市全域で分別収集がはじまった容器包装プラスチックも、受け入れています（但し、南地区の容器包装プラスチックを除きます）。

ストックヤード棟外観

ビン・カン収集車搬入の様子

容器包装プラスチック収集車搬入の様子



グラフ１　資源ごみの重量

外部搬出作業の様子

【容器包装プラスチックの搬入量について】

２０１６年から先行実施している南地区の実績および町田市のごみ組成調査の結果をもとに、１か月あたり約３３０トン（年間４，０００トン）の搬入量を見込んでいます。

表１　搬入車両の台数

	品目	車両台数	
		見込み	実績（3ヵ月平均）
搬入	ビン・カン	48台/日	29台/日
	容器包装プラスチック	30台/日	37台/日

【搬入車両の台数について】

４月から６月まで実績を表１にお示しています。搬入見込み台数（第１０回運営協議会の資料４参照）とくらべてストックヤード棟全体で、概ね計画通りとなっています。